

経営規模総括表

商号又は名称		〇〇設計(株)	代表者職氏名	代表取締役 名護 太郎	
業 種 別 実 績 高	入札参加を希望する 業種区分	直前第2年度分 決算	直前第1年度分 決算	直前2か年間の 年間平均実績高 (千円)	
		2020年1月から 2020年12月まで (千円)	2021年1月から 2021年12月まで (千円)		
	測量	〇〇〇,〇〇〇	〇〇〇,〇〇〇	△△△,△△△	
	建築関係コンサルタント	〇〇〇,〇〇〇	〇〇〇,〇〇〇	△△△,△△△	
	土木関係コンサルタント	〇〇	申請する業種について、それぞれの直前1年分及び2 分の実績高を記入してください。		
	地質調査	〇〇〇,〇〇〇			
	補償関係コンサルタント	〇〇〇,〇〇〇	〇〇〇,〇〇〇	△△△,△△△	
	調査業務	〇〇〇,〇〇〇	〇〇〇,〇〇〇	△△△,△△△	
	合 計		〇〇〇,〇〇〇	〇〇〇,〇〇〇	

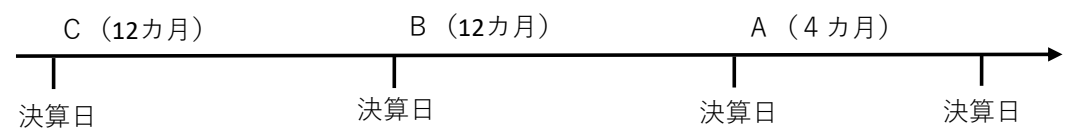
注) 実績高については、税抜き金額を記入し、千円未満の端数は切り捨てること。

直前2か年間の平均実績高＝直前2年の実績÷2（税抜き、千円未満切り捨て）

1年以上の営業実績がある業者で1期分の決算しかない場合は、1期分のそれぞれの実績額の半額が年間平均実績高になります。

また、直前2か年の年間平均実績高を記入するにあたり、決算期を変更したため24ヶ月に満たない場合の年間平均実績高の計算方法は次の通りです。

(例)



【直前2年の実績の算式】

$$A \text{ の受注金額} + B \text{ の受注金額} + \left(C \text{ の受注金額} \times \frac{24 \text{ カ月} - (A \text{ の月数} + B \text{ の月数})}{12 \text{ カ月} (C \text{ の月数})} \right)$$

上記例の場合、直前第1年度分決算はA（4カ月）を記入し、直前第2年度分決算はB（12カ月）＋（Cの受注金額×・・・）の実績とその決算期間（CからBまでの期間）を記入します。

※実績高については、税抜き金額を記入し、千円未満の端数は切り捨てること。